

2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



2023年11月10日

上場会社名 株式会社タカギセイコー 上場取引所 東
コード番号 4242 URL <https://www.takagi-seiko.co.jp>
代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高木 章裕
問合せ先責任者(役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 沖 孝則 (TEL) 0766-24-5522
四半期報告書提出予定日 2023年11月10日 配当支払開始予定日 2023年12月11日
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(％表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	25,269	3.6	1,159	60.1	1,137	43.2	457	—
2023年3月期第2四半期	24,387	11.5	724	△41.9	794	△35.7	△89	—

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 2,046百万円(5.9%) 2023年3月期第2四半期 1,933百万円(30.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	165.06	—
2023年3月期第2四半期	△32.50	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	39,105	17,134	31.2
2023年3月期	39,397	15,578	27.8

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 12,193百万円 2023年3月期 10,960百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	15.00	—	15.00	30.00
2024年3月期	—	18.00	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	18.00	36.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(％表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	49,310	2.4	2,330	15.4	2,270	△5.3	980	40.0	355.02

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P.11「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2024年3月期2Q	2,822,472株	2023年3月期	2,806,872株
2024年3月期2Q	42,362株	2023年3月期	42,316株
2024年3月期2Q	2,770,171株	2023年3月期2Q	2,756,232株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	11
(セグメント情報等)	12
(収益認識関係)	14
(重要な後発事象)	14

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症対策の緩和に伴い、経済活動は正常化してまいりましたが、原材料価格やエネルギー価格の高騰、物価の上昇等により、先行き不透明な状況が続きました。中国においても、コロナ対策の緩和により、サービス消費の回復傾向は続いているものの、海外需要の伸び悩みを受けた輸出停滞や不動産市場の低迷など景気回復の鈍化がみられました。一方、東南アジアにおきましては、国内における行動制限が完全撤廃され、民間消費が堅調に推移したことにより、市場環境は回復傾向となりました。

このような状況の中、当社グループは「国内収益基盤の強化」、「海外収益基盤の強化」、「事業運営基盤の強化」の3つの方針を柱とする事業施策を推進し、様々に変化する事業環境の中においても安定して継続的に事業展開できる企業を目指し事業活動を進めております。

当第2四半期連結累計期間の売上高は25,269百万円（前年同四半期比3.6%増）となりました。損益面では、営業利益は1,159百万円（前年同四半期比60.1%増）、経常利益は1,137百万円（前年同四半期比43.2%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は457百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失89百万円）となりました。

セグメントの経営成績は、次のとおりであります。

①日本

売上高につきましては、車両分野の受注の増加により、10,826百万円（前年同四半期比16.6%増）となりました。損益につきましては、増収効果等により、営業利益は186百万円（前年同四半期は営業損失345百万円）となりました。

②中国

売上高につきましては、OA（その他）分野におけるノートパソコン用筐体部品及び車両分野の受注の減少等により、6,211百万円（前年同四半期比30.1%減）となりました。損益につきましては、減収影響等により、営業損失は168百万円（前年同四半期は営業利益162百万円）となりました。

③東南アジア

売上高につきましては、車両分野の受注の増加及び邦貨換算の効果により、8,231百万円（前年同四半期比32.6%増）となりました。損益につきましては、増収効果等により、営業利益は1,140百万円（前年同四半期比27.4%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は39,105百万円と、前連結会計年度に比べ、291百万円減少となりました。

①流動資産

当第2四半期連結会計期間末における流動資産合計は、20,474百万円となり、前連結会計年度末と比べ、546百万円減少しました。これは主に、未収入金の減少279百万円、棚卸資産の減少93百万円によります。

②固定資産

当第2四半期連結会計期間末における固定資産合計は、18,631百万円となり、前連結会計年度末と比べ、254百万円増加しました。これは主に、土地の増加169百万円、リース資産の減少319百万円、投資有価証券の増加232百万円によります。

③流動負債

当第2四半期連結会計期間末における流動負債合計は、16,248百万円となり、前連結会計年度末と比べ、1,220百万円減少しました。これは主に仕入債務の減少563百万円、1年内返済予定の長期借入金の減少340百万円、契約負債の減少214百万円によります。

④固定負債

当第2四半期連結会計期間末における固定負債合計は、5,722百万円となり、前連結会計年度末と比べ、628百万円減少しました。これは主に、長期借入金の減少641百万円によります。

⑤純資産

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は、17,134百万円となり、前連結会計年度末と比べ、1,556百万円増加しました。これは主に、利益剰余金の増加415百万円、為替換算調整勘定の増加614百万円、非支配株主持分の増加324百万円によります。

キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末と比較して17百万円減少し、4,734百万円となりました。

①営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動により得られた資金は1,923百万円（前年同四半期は得られた資金1,609百万円）となりました。これは主に、減価償却費1,218百万円、税金等調整前四半期純利益1,108百万円等によります。

②投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動により使用した資金は441百万円（前年同四半期は使用した資金1,060百万円）となりました。これは主に、有形及び無形固定資産の取得による支出473百万円等によります。

③財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動により使用した資金は1,658百万円（前年同四半期は使用した資金189百万円）となりました。これは主に、長期借入金の返済による支出996百万円、非支配株主への配当金の支払額400百万円等によります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の業績につきましては、2023年5月15日発表の通期の連結業績予想から変更はありません。今後何らかの変化がある場合には、適切に開示してまいります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,761	4,744
受取手形	76	58
売掛金	8,527	9,108
電子記録債権	1,017	902
棚卸資産	4,638	4,544
未収入金	734	454
その他	1,264	661
流動資産合計	21,020	20,474
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,019	3,111
機械装置及び運搬具（純額）	4,860	4,977
土地	5,849	6,018
リース資産（純額）	507	188
建設仮勘定	344	209
その他（純額）	1,644	1,622
有形固定資産合計	16,225	16,127
無形固定資産		
ソフトウェア	127	137
その他	115	117
無形固定資産合計	242	255
投資その他の資産		
投資有価証券	860	1,092
出資金	225	237
破産更生債権等	9	9
繰延税金資産	258	295
その他	883	941
貸倒引当金	△328	△328
投資その他の資産合計	1,908	2,248
固定資産合計	18,376	18,631
資産合計	39,397	39,105

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,155	3,446
電子記録債務	3,870	4,015
短期借入金	3,647	3,688
1年内返済予定の長期借入金	1,825	1,485
リース債務	220	151
未払金	1,058	1,114
未払法人税等	231	146
契約負債	785	571
役員賞与引当金	24	-
賞与引当金	569	528
災害損失引当金	51	14
その他	1,027	1,084
流動負債合計	17,468	16,248
固定負債		
長期借入金	2,401	1,760
リース債務	124	77
繰延税金負債	412	541
役員退職慰労引当金	7	8
退職給付に係る負債	3,265	3,192
その他	139	142
固定負債合計	6,350	5,722
負債合計	23,819	21,970
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,151	2,163
資本剰余金	1,870	1,882
利益剰余金	6,015	6,430
自己株式	△55	△55
株主資本合計	9,981	10,421
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△4	185
為替換算調整勘定	905	1,519
退職給付に係る調整累計額	79	66
その他の包括利益累計額合計	979	1,771
非支配株主持分	4,617	4,941
純資産合計	15,578	17,134
負債純資産合計	39,397	39,105

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年9月30日)
売上高	24,387	25,269
売上原価	21,093	21,408
売上総利益	3,294	3,860
販売費及び一般管理費	2,570	2,700
営業利益	724	1,159
営業外収益		
受取利息	20	33
受取配当金	16	18
為替差益	30	-
作業屑売却収入	46	41
助成金収入	63	31
その他	19	33
営業外収益合計	196	158
営業外費用		
支払利息	82	72
持分法による投資損失	30	18
為替差損	-	62
その他	13	26
営業外費用合計	126	179
経常利益	794	1,137
特別利益		
固定資産売却益	7	1
投資有価証券売却益	-	0
受取保険金	-	65
特別利益合計	7	67
特別損失		
固定資産売却損	0	0
固定資産除却損	4	72
投資有価証券評価損	-	23
操業休止関連費用	104	-
特別損失合計	108	97
税金等調整前四半期純利益	693	1,108
法人税等	376	265
四半期純利益	316	842
非支配株主に帰属する四半期純利益	406	385
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△89	457

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	316	842
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	49	190
繰延ヘッジ損益	0	-
為替換算調整勘定	1,522	1,017
退職給付に係る調整額	13	△14
持分法適用会社に対する持分相当額	30	11
その他の包括利益合計	1,616	1,204
四半期包括利益	1,933	2,046
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	990	1,249
非支配株主に係る四半期包括利益	942	797

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	693	1,108
減価償却費	1,101	1,218
受取保険金	-	△65
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△0	-
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△26	△24
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△71	△49
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△0	0
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△16	△77
関係会社株式交換損失引当金の増減額 (△は減少)	△157	-
災害損失引当金の増減額 (△は減少)	-	△37
受取利息及び受取配当金	△36	△52
支払利息	82	72
持分法による投資損益 (△は益)	30	18
固定資産売却損益 (△は益)	△6	△0
固定資産除却損	4	72
投資有価証券売却損益 (△は益)	-	△0
投資有価証券評価損益 (△は益)	-	23
売上債権の増減額 (△は増加)	105	65
棚卸資産の増減額 (△は増加)	392	229
仕入債務の増減額 (△は減少)	△458	△892
その他	402	609
小計	2,038	2,218
利息及び配当金の受取額	36	52
利息の支払額	△86	△67
法人税等の支払額	△379	△345
保険金の受取額	-	65
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,609	1,923
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形及び無形固定資産の取得による支出	△1,089	△473
有形及び無形固定資産の売却による収入	35	30
投資有価証券の取得による支出	△2	△3
投資有価証券の売却による収入	-	1
その他	△3	2
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,060	△441

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	1,363	△84
長期借入れによる収入	200	-
長期借入金の返済による支出	△1,103	△996
リース債務の返済による支出	△269	△135
自己株式の取得による支出	-	△0
配当金の支払額	△27	△41
非支配株主への配当金の支払額	△352	△400
財務活動によるキャッシュ・フロー	△189	△1,658
現金及び現金同等物に係る換算差額	341	159
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	701	△17
現金及び現金同等物の期首残高	3,810	4,752
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△39	-
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,472	4,734

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

当社及び一部の連結子会社の税金費用については、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積もり、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法によっております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法等によっております。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計
	日本	中国	東南アジア	
売上高				
外部顧客への売上高	9,285	8,891	6,209	24,387
セグメント間の内部売上高 又は振替高	330	38	0	369
計	9,616	8,930	6,210	24,757
セグメント利益又は損失(△)	△345	162	895	713

注) 1. 国又は地域は、地理的近接度によっております。

2. 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

(1) 中国…中華人民共和国、香港

(2) 東南アジア…インドネシア、タイ

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容

(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	713
セグメント間取引消去	11
四半期連結損益計算書の営業利益	724

II 当第2四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計
	日本	中国	東南アジア	
売上高				
外部顧客への売上高	10,826	6,211	8,231	25,269
セグメント間の内部売上高 又は振替高	195	40	—	236
計	11,022	6,251	8,231	25,505
セグメント利益又は損失(△)	186	△168	1,140	1,159

注) 1. 国又は地域は、地理的近接度によっております。

2. 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

(1) 中国…中華人民共和国、香港

(2) 東南アジア…インドネシア、タイ

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	1,159
セグメント間取引消去	0
四半期連結損益計算書の営業利益	1,159

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

前第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計
	日本	中国	東南アジア	
成形品事業車両分野	8,233	4,551	6,209	18,995
成形品事業OA(その他)分野	618	4,339	—	4,958
その他事業	408	—	—	408
顧客との契約から生じる収益	9,261	8,891	6,209	24,362
その他の収益	24	—	—	24
外部顧客への売上高	9,285	8,891	6,209	24,387

当第2四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計
	日本	中国	東南アジア	
成形品事業車両分野	10,050	3,909	8,231	22,192
成形品事業OA(その他)分野	510	2,301	—	2,811
その他事業	239	—	—	239
顧客との契約から生じる収益	10,800	6,211	8,231	25,243
その他の収益	26	—	—	26
外部顧客への売上高	10,826	6,211	8,231	25,269

(重要な後発事象)

該当事項はありません。